めざす学校像〈安心して過ごせる学校〉『今日が楽しく、明日が待たれる学校』

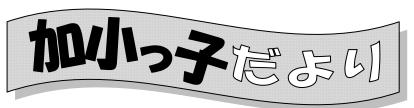


#### 学校だより

鈴鹿市立加佐登小学校 電話 059-378-0063

FAX 共用 059-378-0006 校長 山中 喜宏

https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/eskasado/



令和6年10月31日 No.24

10月は、文化的な行事やさまざまな分野の講師先生をお招きしての体験学習や出前講座など、興味深い授業を行っていただきました。たくさんの大人に関わっていただき、多様な考えに触れ、実際に体験することで子どもたちはさらに成長していっています。

今回は、その授業の様子も含めご紹介します。

## 杉の子特別支援学校との交流を行いました

10月7日(月)に6年生が杉の子特別支援学校居住地校交流を行いましたが、11日(金)には4年生が交流をしました。毎年、同学年の児童同士が交流をしています。自分たちで考えたゲームをしたり、運動会で踊ったダンスを披露したりしました。

支援学校の児童が帰る際には、みんなが最後までバスを見送りました。楽しい時間を過ごすことができました。





# 学校運営協議会を開催しました

10月22日(火)、第3回の学校運営協議会を開催しました。

この日は、授業参観をしていただき、学校の様子を見ていただくとともに、4月に6年生で実施した全国学力学習状況調査の結果と分析について学校長から報告をさせていただきました。

校内の様子については、「子どもたちが落ち着いた 学校生活を送っている」「掲示物が以前より増えてい



ていい。」など、お褒めの言葉をいただきました。

学力学習状況調査の結果報告では、「昨年度も課題と なっていたところが今年も課題となっているが?」と いった厳しいお言葉をいただくとともに、改善に向け て委員の方からアドバイスもいただきました。今後、 職員一同で協議し、対応をしていく必要性を感じるご 指摘もありました。委員の方々から貴重なご意見をい ただき、ありがとうございました。

なお、協議の内容等については、後日『学校運営協 議会だより』を発行しますので、そちらをご覧ください。



## 学び方、多種多様です

本校では、子どもたちに確かな学力が身につくように、 工夫を凝らして授業を行っています。

先生が前に立って説明する一斉授業だけでなく、グル ープで活動したり、個人で調べたり、座学だけでなくフ ィールドワークを行ったりなど、様々な形態で授業を行 っています。

授業や行事の後は、振り返りを行い、学んだことや考 えたことをまとめます。まとめは、友だちに分かってもらえ るように文章を考えて、手書きや端末を使って表現します。

振り返りでまとめたものは、掲示や ICT を活用して、みん なで共有します。共有する中で、他の友だちの考えに触れ、 共感したり対話したりすることで自分の考えを整理したり深 めたりしていきます。

学力は一日一日の積み重ねによって身につくものであり、 また、いろいろな方法で主体的に学ぶ中で身についていくも のと考えています。 | 日 | 日の授業を大切にし、その日のう ちにお家で復習をすることで確実に学力をつけていってほし いと思っています。お家でのお声がけ等、保護者の皆様にも ご協力いただければ幸いです。











#### キャンプファイヤー楽しかった!

10月24日(木)・25日(金)の2日間、5年生がダイセーフォレストパーク内にあるスズカト(鈴鹿青少年センター)で宿泊学習を行いました。

24 日は、スズカトでの入所式の後、鈴鹿サーキットに行き、I 日、園内を十分堪能しました。夜には、楽しみにしていたキャンプファイヤーを行いました。5年生みんなでレクリエーションやダンスを行い、大いに盛り上がりました。スペシャルゲストとして教頭先生をお招きしてファイヤーダンスを披露していただきました。すごい迫力でした。













25 日には、スズカト内で勾玉の製作体験を行いました。みんな一生懸命に表面を磨き、 ピカピカにしていました。その後、退所式を行い、学校へ帰ってきました。

子どもたちは、宿泊学習のめあてをよく理解し、自分の役割を考え、責任を持って行動することができ、友だちと助け合い、協力しながら、宿泊学習を最後までやり遂げることができました。

2日間の学習の中で、各自が自分の役割を自覚し、楽しむときは楽しみ、やるときは一 生懸命やるといった、気持ちの切り替えもしっかりできるようになったと思います。

また、実行委員のみなさんが、事前準備を含め、責任を持って係の仕事をとてもがんばってくれました。ありがとう。

今回の宿泊学習の経験を今後の学校生活に活かしていってほしいです。







#### ベトナムってどんなところ?

10月24日(木)、「年生で、 多文化共生の授業の一環と して、保護者の方を教室にお 招きして、ベトナムの国のこと についてたくさんのことを教え ていただきました。

ベトナムは、季節が1年中夏 で海がとてもきれいなことや、 フォーやバインミーなどのおい





しい料理がたくさんあることなど、日本との違いについてわかりやすくお話していただきました。また、お祝いの時に着る衣装「アオザイ」を見せてもらったり、あいさつの言葉も教えていただいたりして、新しい発見がたくさんの楽しい時間となりました。

子どもたちは、翌日から早速、「シン チャオ!(おはよう)」と、覚えたてのベトナムの言葉であいさ つを交わしていました。

## メディアを使うより本を読んでみよう!

「読書離れ」が言われるようになって久しいですが、本校 でも読書離れが進んでいる現状があります。

子どもたちが、図書館に通ってたくさんの本を借りて読んでほしいなぁという気持ちから、図書委員会を中心に様々な取組を行っています。今は、「わたしのおすすめ本」の取組を行っています。取組は次の通りです。



- | 年生から6年生すべての子どもたちが、自分のおすすめ本の紹介カードを端末 または手書きで作ります。
- そのカードを図書室前に掲示しています。
- 掲示されたカードを見て「読んでみたいな」と思う本を図書室で借り、読みます。
- 該当のカードを見て本を借りたので、カードにシールを貼っていきます。

友だちが作ったカードを見て、図書室で本をいっぱい借りて読んでほしいです。 ちなみに、校長先生や教頭先生のおすすめ本も掲示してあります。手に取って読んでみ てくださいね。



